

POWER TO THE GIRLS!

心つなげる幸せ塾 IN 福岡

Girls fest 2011年6月4・5日

第48回民放労連
全国女性のつどい
in福岡
ニュースレター3号



第48回 民放労連全国女性のつどい in 福岡

詳細決定！いよいよHPで申し込み受付開始です！

あの日から1ヶ月がたちました。「女性のつどい」の開催を決めてから、今求められることは何か、私たちにできることは何か、真剣に考えながら準備を進めてきました。

新たなテーマは **POWER TO THE GIRLS! 心つなげる幸せ塾IN福岡**
「力」と「心」を込めて準備しています。

私たちが、今本当に知りたいことを凝縮させています。そして「今回の震災について私たちがなりに考えたい」という強い思いから、急遽2日目も開催することになりました。

民放の女性が一堂に集まる年に一度のこの機会に、みんなで話をしませんか。

私たちは、皆様を元気にお待ちしています！

実行委員一同

6月4～5日開催 参加費15000円（交流会費含む）

*1日参加のみは13000円（交流会費含む）

*昨年の繰り越し金により、参加費は予め2000円割引しております

申し込みはこちらから <http://www.minpororen.jp/women/>

*申し込み受付はHPのみとなっております。5月9日（月）締め切り！

How to Come to ACROS Fukuoka



(C)ACROS FUKUOKA

会場：アクロス福岡7階大会議室
福岡市中央区天神1-1-1
地下鉄天神駅16番出口直結
福岡空港まで11分、
博多駅まで5分！
抜群のアクセスで、移動も楽々です



POWER TO THE GIRLS!

今だからこそ、集まろう！そして語り合っ**てPOWER**をもらおう！

検討を重ねた結果、今回は急遽2日開催となりました。「参加してよかった！」と感じていただけるように、充実した内容の催しや分科会を予定しています。どうぞご期待ください。

- * 2日目は震災に関する勉強会、映画「祝の島」上映会、「子どもの村」バスツアーを開催します。(別紙参照)
- * 実行委員会では宿泊の手配は致しません。ビジネスパックなどを各自手配願います。(福岡へは、高級ホテルに格安で泊まれるお得なプランが多数ありますので、ぜひそちらを活用ください)
- * ホテルのみ手配の場合は、会場正面の西鉄イン福岡が便利です。「女性のつどい」と言って予約されますと、割引料金で宿泊できます(1泊朝食付7200円) 13階のレストランBLOSSOは抜群の眺めでおススメです <http://www.n-inn.jp/hotels/fukuoka/access.php>

6.4 Schedule

- 11:00 受付開始
- 12:00 開会・全体会
- 13:30 記念講演：経済ジャーナリスト/荻原博子さん
- 15:30 分科会
- 18:00 全体会・交流会 (アクロス福岡正面・西鉄イン2階)
- 20:30 閉会予定

6.5 Schedule

- 09:00 震災関連分科会 (バスツアーの方は別紙参照)
- 12:00 それぞれの分科会で閉会予定
- 14:30 バスツアー解散予定



記念講演 経済ジャーナリスト 荻原博子さん

数々の番組で、消費者の目線にたった視点から、分かりやすく経済を解説して下さる荻原博子さん。震災関係の特番でも私たちへ多くのメッセージを伝えてくださいました。そんな荻原さんは、実は講演会は一切しない主義！なんと今回は「女性のつどい」のために特別に引き受けてくださいました。震災で壊滅的な被害を受けた日本経済のこれから、今私たちができること、そしてこれからの私たちの生きる道について語っていただきます！ 荻原さんのお話が直接聞ける数少ないチャンスです！



金

経済ジャーナリスト 荻原博子さん

もっと知りたいお金の話!

「講演会は一切引き受けない!」という荻原さん。今回特別に引き受けてくださったばかりか、詳しい話が聞ける分科会まで担当していただきます! 先の見えない日本経済。不安が募る中、私たちはどうお金とつきあっていけばいいのか? 全体会ではなかなか聞けない、もっと細かいお金の話をさせていただきます。あなたのお金の悩みを一気に解消しちゃいましょう!



美

MODEL 葉月さん

今日から実践できる美のヒント

残業続きに家事に育児...「自分磨き」どころか、体の不調にさえ気づかない私たち。忙しい! 時間がない! でもいつまでもキレイで輝いていたい! トップモデルとして第一線で活躍しながら、一男一女の母として子育てもこなす葉月さんは、41歳にしてこの美貌とスタイル! (H177B83W60H88) 働く女性が知りたい「美」の秘訣とすぐに実践できる方法を、実演を交えて直接指導していただきます! (*なるべく体のラインが分かる服装、ヒールの高い靴で参加されるのが望ましいです。)



愛

ファザーリングジャパン九州理事 中村守男さん

イクメンに学ぶハッピーライフ♪

女は育児と仕事に追われる日々なのに、男はデカイ顔して「仕事第一!?!」そんなパートナーに不安を抱く女性来たれ! 働くパートナーと共に子育て・家事を頑張っているイクメン代表・中村さんを講師に招き「イクメン」「カジダン」になったきっかけや参加者のパートナーに子育てや家事に協力を促すコツを教えてください。あなたのパートナーが激変するヒントが見つかるはず!



心

九州大学心療内科 細井昌子先生

心のケアと女性の心の痛み

震災等のショック時から見えてくること

震災等のショック時に人々が陥りやすい「心理状態」とは? 日常生活で女性を感じやすい「心の痛み」とは? 誰もが抱えやすい「心の病」について、心療内科医が解説。「心のケア」についてもアドバイスします!



報道

看護師 上田里美さん

私が容疑者・報道被害者になって

患者の爪を切る…この日常の医療行為がある日突然「虐待」と言われ、看護師から容疑者になった上田里美さん。捜査機関が作り上げたストーリーに沿って犯罪者になっていく過程、「虐待看護師」と全国で報道され、死を考えるまで追いつめられた日々、そして逆転無罪判決を勝ち取るまでの3年間、何が彼女を支えたのか…。真実とは、家族とは、そして報道とは…。私達、報道機関のあるべき姿を考えます。



仕事

別府大学文学部准教授 佐藤敬子さん

世代を超えたコミュニケーション

あなたは職場や家庭で身近な人とうまくコミュニケーションとれていますか？今、若者だけでなく集団の場で人とコミュニケーションを取るのが苦手な人が増えています。セクハラ、パワハラ、職場における人間関係のトラブルの背景にも、実はコミュニケーションが密接に関わっているのだとか。家族や職場、人とのふれあいの中でどうコミュニケーションをとっていけば女性をもっと輝いて働き続けられるかコーチングしていただきます！



震災報道

メディア総合研究所 岩崎貞明さん

震災報道を考える～今、私たちが知るべきこと

地震と津波の恐ろしさを「生中継」で報道した私たち。救助や物資の行き届かない被災地に乗り込み、報道を続けた私たち。一連の震災報道を振り返り、問題や課題を参加者と一緒に考えます。



平和

QAB報道部の皆さん

誰も知らない沖縄の真実

普天間基地移設問題をはじめとする沖縄の苦悩。実は私たちがテレビや新聞で目にする報道と、現地沖縄での報道には大きな違いがあるというのです。何が沖縄の人々を苦しめるのか？何が一番の問題なのか？最前線で取材する記者が肌で感じる、沖縄が抱える知られざる真実を伝えていただきます。

2日目（6月5日）震災関連勉強会



(C) INTO THE BLUE

報道で伝えきれなかった真実。今私たちが知るべきこと、
私たちが本当にやるべきこととは？

power to the people

私達もメディアを通じて未曾有の大災害の目撃者となりました。でも伝えきれない現実がたくさんあります。被災地から避難されてきた方や被災地へ救助活動等へ行かれた方等から直接話を聞き、今、私たちに何が出来るか、そして私たちがこれから備えるべきことについて考えます。（*詳細は後日お知らせします）

POWER TO THE GIRLS!



本当にやるべきことは何か・・・？



世界各地から励ましが！！

6月5日（日）

9:00~12:00

アクロス福岡

2階セミナー室2にて



監督：瀬瀬（はなぶさ）あや
 撮影：大久保千津奈（KBC映像）
 製作：ポレポレタイムス社
 2010年／日本／105分



ドキュメンタリー映画「祝の島（ほうりのしま）」上映会 1000年先の未来が今の暮らしの続きにある・・・

瀬戸内海に浮かぶ山口県上関町祝島（いわいしま）。先祖から代々受け継いだ豊かな土地で人々は農業や漁業を営み穏やかに暮らしています。そんな平和な島に1982年、島の対岸に上関（かみのせき）原子力発電所の建設計画が持ちあがりました。

「私たちは海と山さえあれば生きていける。

だからわたらの代では海は売れん。」

という祝島の人々は、28年間もの間、反対運動を続けています。

この作品は、ヒステリックな「反原発映画」ではありません。むしろ、穏やかな、島の暮らしを静かに描いた作品です。島で家族のように身を寄せなが暮らす島民の姿の中に私たちが、何を選択し、何を大切にいくべきかその答えに繋がるヒントが隠されています。

上映後、撮影に携わった大久保千津奈カメラマン（KBC映像労組）にも同席いただき、撮影秘話などお話いただく予定です。

また、夏に向けて更なる節電が叫ばれる中、原発と生活の在り方についても討論できるような時間をご用意する予定です。電力の恩恵を受けて、あたりまえのように便利で快適な生活を送ってきた私たち。今、そんな生き方について、あらためて考える時期が来ているのかもしれません。

6月5日（日） 9：00～12：30

アクロス福岡6F 601会議室にて



2 日 目 オ プ シ ョ ナ ル バ ス ツ ア ー

日本初のSOS Children's Village 子どもの村福岡を知っていますか？

SOS CHILDREN'S VILLAGES JAPAN



SOS Children's Village

1949年、第2次大戦後のオーストリアで生まれました。戦争によって親を失った多くの子どもたちのために、「すべての子どもに愛ある家庭を」をスローガンとして、その後、戦争や災害、エイズや大事故など、それぞれの国の状況を背景として世界133か国に広がりました。現在、子どもの権利尊重を核とした様々な活動を展開する子どもに関する世界最大のNGOです。



※今、子どもたちに 何が起きているのか・・・※

親の病気や貧困、虐待や育児放棄などで、生まれた親のもとで暮らせない子どもたちが全国で4万人と増え続けています。心に深い傷を負った子どもたちのケアが大きな社会問題になっています。

子どもの村は、家族と暮らせない子どもたちを迎え、実の親に代わり「育親」を中心に新しい家庭を作り、地域とともに育てていくところです。児童養護施設とは違い、子どもの村では育親と3～5人の子どもたちが一軒の「家族の家」で生活します。育親と子どもたちの家庭は、買い物や食事など毎日の暮らしもそれぞれが独立して営まれ、

地域のコミュニティーにも積極的に参加しています。今回は

「女性のつどい」のために特別に20人だけ見学を受け入れていただきました。今、子どもたちに何が起きているのか？

子どもたちが置かれている驚くべき現状を知ってください。

<http://cv-f.org/index.html>

*先着順の受付とさせていただきます。

*先方への配慮のため、お子様連れの参加はご遠慮願います。

*昼食は会費に含まれません。予めご了承ください。



6/5 Bus Tour Schedule

- 9:00 天神 (KBC) 出発
- 10:00 現地到着、「子どもの村」専務理事・大谷順子さんにお話を伺いながら見学します。
- 12:00 地元の美味しい食材を使ったレストランで昼食
- 14:30 (予定) 天神・博多駅到着予定

*お急ぎの方は「子どもの村」見学後、地下鉄姪浜駅までお送りします。博多駅まで19分、福岡空港まで25分です。

